高付加価値化「こだわりの宿特集」

石川県・和倉温泉

加賀屋

お客さまの満足を第一に

石川県・和倉温泉の加賀屋（小田禎彦代表）は明治39年創業。屋号には創業者の小田與吉郎氏が加賀・津幡の出身であり、天下に響く雄藩加賀百万石のように大きく飛躍したいとの願いを込めている。

加賀屋のおもてなしの心は、「いつもお客さまの満足を第一に考え、働いた」という先代女将の小田孝さん（故人）の精神から生まれた。小さな気配り、心配りを基本にした客室係のサービス。今はどこでも見られる習慣、女将たちによるあいさつまわりは、加賀屋では今も受け継がれている。

接客・サービス

1階の「錦大路」は、全長80㍍にわたるエンターテイメントゾーン。躍動感あふれるショーが開催されるシアタークラブ「花吹雪」や和風ステージ「祭り小屋」などが設けられ、にぎわいを作り出している。

加賀屋は、「雪月花」と「能登渚亭」「能登客殿」「能登本陣」の四つの棟に分かれている。雪月花の上階（18、19階）には専用エレベーター0767（62）1111で行く特別室「浜離宮」がある。

今年4月、その浜離宮8室をリニューアルオープン。このうち4室には大窓から七尾湾の海を望めるビューバスの風呂を設置した。

また、浜離宮全客室のシャワーヘッド、ドライヤー、ストレートアイロン、カールアイロンには美容にこだわった「リファ」ブランドの製品を採用。浴槽に設置したアメニティーは環境に配慮したものを使用している。

浜離宮の客室料金は、夕食、朝食、冷蔵庫飲料などを含めたインクルーシブとしている。

▽加賀屋は石川県七尾市和倉町ヨ部80番地。☎0767（62）1111。「浜離宮」が https://www.kagaya.co.jp/ ある。

加賀屋全景

浜離宮

山形県・由良温泉

由良温泉　八乙女

旬の魚介で特選料理

ユネスコ食文化創造都市に認定されている山形県鶴岡市の由良温泉八乙女（石川博一社長）は、近くの由良漁港で水揚げされた新鮮な旬の魚介が膳を彩る。

料理・食事

寒流と暖流がぶつかる庄内浜沖は、春はサクラマスや口細カレイ、夏はサザエ、アワビ、イカ、秋を迎えるとヒラメ、ハタハタ、冬にはアンコウやタラなど、四季折々の海の幸に恵まれる。

八乙女は、年間を通して旬の食材を使った料理を提供しているが、冬の特選料理プランを11月から提供する。てっさ（フグ刺し）をはじめ、紅ズワイガニと地魚のお造り、アワビの陶板焼き、アンコウ鍋、ネタの魚介があふれるこぼれ寿司などがぜいたくに並ぶ。

客室数は59室。全ての客室から日本海が眺められる。展望露天風呂や大浴場、貸し切り風呂で温泉を満喫できる。

▽由良温泉八乙女は山形県鶴岡市由良3の16の31。☎0235（73）3811。http://www.yaotome.in.net/

冬の特選料理プラン

福島県・土湯温泉

水織音の宿　山水荘

″水″に癒やされる場所

福島吾妻山の山懐、土湯温泉郷にある水織音の宿　山水荘（渡邉和裕社長）。今年開業70年を迎える同館は昨年、大規模改装を実施。「水」の温もりや癒やしを感じられるひと時を提供する。

料理・食事

昨年の露天風呂付き客室「紫水亭」の新設に続き、1階の大浴場には露天風呂とオートロウリュのサウナ、水風呂を新設。洗い場のシャワーには全てRefaを採用。湯尽くしの宿に磨きをかけた。

「オープンキッチンレストラン信達」「料亭桃里」では、できたての料理を宿泊者に提供する。夕食は、福島牛や川俣シャモをはじめ、魚介や地場食材などの味覚がずらりと並ぶ会席料理。全ての料理や飲み水に使用するのは、宿から山を分け入った先にある「たんがら山」の伏流水だ。土湯の清流の恵みをふんだんに使い、料理長が腕を振るう。素材の味わいを存分に引き出した逸品の数々に心躍るはずだ。水質日本一にも選出された軟水で出汁を取った吸い物などの椀物の味の良さは、多くの宿泊者の高評価レビューからもうかがえる。

▽水織音の宿　山水荘は福島市土湯温泉町字油畑55。☎024（595）2141。https://www.sansuiso.jp/

料亭　桃里の夏メニュー

山梨県・富士河口湖温泉郷

秀峰閣　湖月

四季の富士を望む絶景の宿

山梨県・富士河口湖温泉郷の秀峰閣湖月（小佐野国博社長）は、すべての客室、庭園、そして露天風呂から富士山を望む絶景の宿だ。世界文化遺産に登録された「富士山」を、温泉、料理とともに満喫できる。

河口湖北岸の静かな湖畔に立地し、宿から一歩外に出れば湖の波打ち際。「湖面越しに眺める富士山は稜線がはっきりとし、麓まで分かる。形はほぼ左右対称。ここまで美しい富士はなかなかない」と宮下武常務。

富士山

客室は和室、和洋室など計45室。広縁やバルコニー、ベッドなどから富士山を望む。

このうち温泉露天風呂・足湯付き客室が4室、温泉足湯付き客室が5室あり、温泉を堪能しながら自分だけのプライベート富士を堪能できる。今年の3月には露天風呂客室4部屋をリニューアルした。

庭園は、新緑、夏山、紅葉、雪山と四季の富士山を写真撮影するのに絶好のポイント。秀峰閣湖月のホームページには、同館から宿泊客が撮影した富士山の写真を紹介する「湖月フォトアルバム」のコーナーがあり、年2回スタッフの投票で大賞も選出している。

湯に浸かりながら見る富士山も格別だ。雪をいただく山肌が朝日で赤く染まる赤富士にちなむ婦人露天風呂「赤富士」、月明かりの中に浮かぶ黒富士の名を冠した殿方露天風呂「黒富士」。それぞれの投票で大賞も選出している。

湯に浸かりながら見る富士山も格別だ。雪をいただく山肌が朝日で赤く染まる赤富士にちなむ婦人露天風呂「赤富士」、月明かりの中に浮かぶ黒富士の名を冠した殿方露天風呂「黒富士」。それぞれの投票で大賞も選出している。

殿方露天風呂「黒富士」

秀峰閣湖月の外観

栃木県・鬼怒川温泉

あさや

展望抜群の空中庭園露天風呂

栃木県・鬼怒川温泉の老舗旅館、あさや（八木澤哲男社長）は、自家源泉「子宝の湯」を所有し、豊富な湯をたたえた多彩な風呂が人気だ。

温泉・浴場

アルカリ性単純温泉の肌にやさしい湯は「秀峰館」と「八番館」それぞれにある大浴場や貸し切り風呂はもちろん、全客室で堪能できる。

秀峰館13階の空中庭園露天風呂は、鬼怒川温泉で最も高い場所に位置する。鬼怒川ライン下りで使用する舟の浴槽や山々を眺めながら入浴できる立ち湯など、9種の湯船を楽しめる。

客室数は192室。スタンダードな和室や洋室、露天風呂付き客室など、好みで選べる多様な客室を用意している。

食事は人気のブッフェの他、個室料亭やダイニングでの会席料理を選ぶこともできる。

大好評の「あさや特製和牛カレー」も発売中。ブッフェではオリジナルが味わえる。

▽あさやは栃木県日光市鬼怒川温泉滝813。☎0288（77）1111。https://www.asaya-hotel.co.jp/

空中庭園露天風呂

山梨県・富士河口湖温泉郷

若草の宿　丸栄

富士山、河口湖を望む露天風呂

四季が織りなす湖畔の舞―。山梨県・富士河口湖温泉の「若草の宿丸栄」（渡辺洋社長）は、世界遺産の富士山の麓、四季折々の風情を映す河口湖のほとりにたたずむ。多彩な温泉、旬彩の美食、日本の宿のおもてなしで「人（お客さま）が、人の島「うの島」の情景が眼下に広がる。

温泉・浴場

大浴場は「豪壮アルプスの湯」と「若草の湯」。「豪壮アルプスの湯」には日本各地の銘石を集めた丸栄伝統の岩風呂、温泉ハーブ湯、高温&スチームサウナなどがそろう。「若草の湯」は、視界に配慮した洗い場スペースが特に女性客に好評で、ミストサウナも備える。

露天風呂、大浴場の四つの湯処は、男女入れ替えにより1泊で全ての湯を楽しめる。さらに、貸し切り展望風呂「芙蓉の湯」は、さえぎるものがない富士山の景色を独り占めすることができる。

客室は和室55（72）1371。を中心に計50で堪能できる。また、本年7月に満を持して新装お披露目となった「湖の湯」は、青く輝く河口湖とその中心に浮かぶ富士五湖唯一の島「うの島」の情景が眼下に広がる。

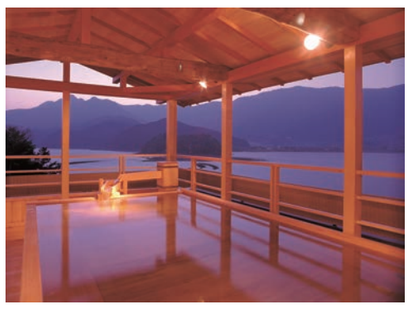
（従業員）に癒やされる宿」を目指している。

湯処は露天風呂、大浴場、貸し切り風呂を備える。最上階の「見はらし露天風呂」は、「富士の湯」と「湖（うみ）の湯」から成る。

昨年春にリニューアルした「富士の湯」は、時の移ろいの中で、四季折々、刻一刻と表情を変える富士山の雄姿を目の前で味わうことができる。

2階の「浮城」は上諏訪湖上花火で有名な諏訪湖のほとりに位置する現代数寄屋づくりの旅館だ。上層階から湖を眼下に、遠くは槍ヶ岳や穂高岳など北アルプスをはじめとする信州の雄大な自然を一望する。

見はらし露天風呂「富士の湯」


見はらし露天風呂「湖（うみ）の湯」

群馬県・万座温泉

万座温泉　日進館

自然豊かな高原の癒やし湯

自然豊かな上信越高原国立公園内に位置する万座温泉　日進館（大野豊社長）は、標高約1800㍍付近にある高原の温泉郷だ。硫黄濃度「日本一」という乳白濁色の湯で、昔から万病に効くといわれてきた。今、心身を癒やす現代型の湯治宿として人気だ。

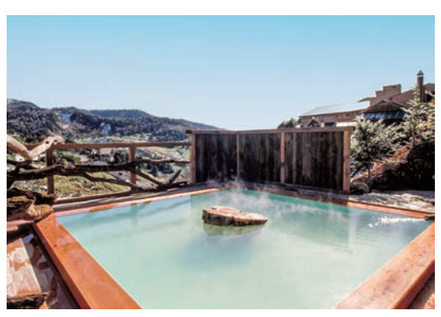
温泉・浴場

万座温泉は自噴、掛け流し、高温源泉、高効能、にごり湯が特色。1日約500万㍑の湯量を誇る。

天然木を浴槽に使ったお風呂の湯巡りができる。「極楽湯」は山々と満天の星空が広がる展望露天風呂。モダンな新館にある「万天の湯」は檜（ひのき）を配した風呂で、大きな窓からの眺望が抜群。

「円満の湯」は家族などで利用できる貸し切り風呂。太い木の柱に支えられた大浴場「長寿の湯」には、館内最大の湯船で万座最古という「苦湯」などのお風呂がある。

▽万座温泉　日進館は群馬県吾妻郡嬬恋村万座温泉。☎0279（97）3131。https://www.manza.co.jp/


展望抜群の露天風呂「極楽湯」

長野県・上諏訪温泉

浜の湯

彩り豊かな旬の本格会席

長野県上諏訪温泉の浜の湯（井口政徳社長）は、湖上花火で有名な諏訪湖のほとりに位置する現代数寄屋づくりの旅館だ。上層階から湖を眼下に、遠くは槍ヶ岳や穂高岳など北アルプスをはじめとする信州の雄大な自然を一望する。

料理・食事

同館の自慢といえば料理。京都で生まれ育ち、関西の老舗料亭で修業した総料理長による本格会席料理を提供する。

山菜、川魚、高原野菜、きのこ、信州牛など、四季折々の地元の素材をはじめ、豊洲市場直送の新鮮な魚介類や、全国各地からよりすぐりの素材を巧みに取り入れている。盛り付け、器にも気を配った、彩り豊かな料理を月替わりで提供する。

ご飯は信州安曇野の契約農家が生産したコシヒカリを使用。そのおいしさには定評がある。

諏訪湖はワカサギ釣りで有名な湖でもある。このワカサギの天ぷらをはじめ、生食用馬肉を使った桜身刺しなどの郷土料理、コイ旨煮、手長エビ唐揚げといった別注料理も数多く用意している。

日本料理に合う酒として独自に開発されたオリジナル吟醸酒「浮城」は、左党にはぜひ味わってほしい逸品。地元酒蔵に特別発注した珠玉の純米大吟醸酒だ。

浜の湯の美食は個室料亭で味わうことができる。

2階の「浮城」は上諏訪街。全13室で、日本庭園を眺めながらゆっくりと食事を楽しめる。1階の「乙女滝」は、個室9室と半個室8室。

地元に伝わる「湯玉伝説」ゆかりの名湯を4種類の大浴場・露天風呂、貸し切り風呂で楽しめる。湯は神経痛や冷え性に効くと評判だ。諏訪地方の特産「かりん」を使ったかりん水を湯上がり後にサービス。

同館の気配り、心配りが館内の随所に行き届いている。

▽浜の湯は長野県諏訪市湖岸通り3の3の10。☎0266（58）8000。https://www.hamanoyu.co.jp/

信州をはじめ、全国各地の食材で彩る本格会席料理

男性露天風呂「芳泉」